

## クリニック自慢大会 採択演題一覧

番号	受付番号	発表者		発表者所属	演題名	ご紹介
J-01 (動画)	C000128	矢嶋	茂裕	矢嶋小児科小児循環器クリニック	職員一斉退職 あれから十年 ～ ついに年次集會会頭になった ～	2014年、本年次集會において匿名で発表し、圧倒的な反響を生んだ『職員一斉退職 その時、院長は』から十年が経ちました。今回は『あれから十年、年次集會の会頭になった』と題してその後を紹介します。
J-02	C000121	井村	美穂	ひだかこどもクリニック	医療法人H&H ひだかこどもクリニック ～ぶち自慢と悩み～	当院の院長は、みんなでわいわいやるのが大好きです。そんな院長の下、クリニック開院からこれまでに行ってきたイベント、行事を紹介します。毎日のつけない悩みについてはみなさんの意見を伺いたいです。
J-03	C000126	中村	順子	徳田ファミリークリニック	アレルギー科で働くということの楽しみ方	小児アレルギー専門医の元、皮膚テストや食物アレルギー経口負荷試験、舌下免疫療法などに携わります。肌トラブル時のスキンケアを伝え再診時に肌の改善に伴い患児の笑顔がみられると私達が関わっている事の幸せを感じます。
J-04	C000033	倉信	均	梶原診療所	梶原診療所における地域・外来での活動	梶原診療所は、東京北区にある診療所です。小児科医として45年間診療してきました。子どもの健康を守るため、外来だけでなく地域での予防活動を行ってきました。「子育て教室」「小学生を対象にしたキッズメディカル」「外来での毎月の絵本の紹介」など。これらの活動について発表します。
J-05 (動画)	C000016	網藤	佳香	もり小児科	乳幼児期の育児に関する情報提供の取り組み ～タッチケア実施時のアンケート結果をもとに取り組んだ事～	当院では育児支援の一環として乳児を持つ親子対象（希望者）にタッチケアの教室を行っています。その際に母親と話す中で、乳児期の子どもを持つ親の心配な事や要望を知りました。要望の中で実践可能な事を他職種の協力も得て行ってきました。また情報の発信の必要性を感じたのでSNS等を含めて現在取り組んでいます。
J-06	C000112	三浦	久子	緑の森こどもクリニック	緑の森こどもクリニック 自慢大会	緑の森こどもクリニックは、昨年大河ドラマの舞台になった岡崎市にあります。当クリニックは平均年齢60歳の人生経験豊かな人材がそろい、多職種協働で様々な取り組みをしておりますので紹介させていただきます。
J-07	C000133	宗村	純平	そうむらファミリークリニック	スタッフ全員が支えるクリニック	当クリニックではスタッフ全員が役割を担い、積極的にクリニックを支えています。各スタッフが担当分野の「担当大臣」となり、月1回のカンファレンスで様々な報告をしております。またそれぞれがモチベーションを保ち続けられるために給与システムも工夫しております。
J-08	C000129	谷口	梢	オーシャンキッズクリニック	スタッフが安心して長く働ける退職金・企業年金制度の導入	皆様のご施設には、退職金制度は導入されていますか？一般的に退職金制度を取り入れているクリニックは、10%程度と言われています。実は、退職金というのは、法律で支払いが義務付けられているものではなく、支給の有無は経営者の判断になります。そのため多くのクリニックでは制度化されていないようです。当院では、スタッフが安心して長く勤めることができるよう、退職金規定を整備しています。金融庁は、社会人として経済的に自立し、より良い暮らしを送るために、金融に関する知識と判断力を身につけるよう中高生向けに啓蒙活動をしています。そこで、院長はスタッフにも金融の知識を見につけ、安心して長く勤務でき、実際に資産運用もできるように、以下の2つの年金制度も導入しました。企業型確定拠出年金とはぐみ企業年金制度です。2つの制度の概要と、メリットなどをお伝えしようと思います。
J-09	C000057	多賀	千之	多賀クリニック	ありがとうカードの配布	「母の日」、「父の日」、「敬老の日」からの1週間は『ありがとう週間』と設定して、お母さん、お父さん、おばあちゃん・おじいちゃんに『ありがとうカード』を手渡しています。
J-10 (動画)	C000084	中山	聡子	中山小児科クリニック	ブラッドバンは小さなキャンパス ～憂鬱な予防接種が楽しみになる仕掛け～	注射のあとに貼るブラッドバン。当院ではスタッフがイラストを描いています。2年前にSNSで紹介したところ、そのクオリティの高さに患者さんからのリクエストが殺到！「苦手だった注射が楽しみになった」との呼び声高い、当院自慢のブラッドバンを紹介します。
J-11	C000058	中桐	かおり	ももたろうクリニック	ワクチンから菜園まで♥ 日曜もね♥	当院にはワクチンの冷蔵庫が4つあります。日曜日を含め、予防接種を予約なしでも随時受け付けています。また、ミニ菜園があります。野菜を植え、子ども達に育つ過程を楽しんでもらっています。
J-12	C000102	森	果歩	医療法人社団ナイズ	SNSにおける子育て相談会 ～キャップスクニックの取り組み～	毎月、育児支援をテーマにトレンドとシーズンに合わせた情報発信をInstagramのライブ配信機能で実施している。ライブ配信に加え、アーカイブの視聴者は200名程に至り、プライマリ・ケアやセルフメディケーションの一助となっている。
J-13	C000132	須貝	京子	おひさまクリニック	おひさまクリニック	日本のすみっこで、もうすぐ16年目を迎える小さなクリニックです。自慢できる設備等はありませんが、働いているスタッフはピカーです。当院が誇るスタッフたちの楽しい仕事のルールの一端をご紹介します！
J-14	C000041	上田	あけみ	うえたこどもクリニック	アートは笑顔の原動力！専属イラストレーターに感謝を込めて	チャレンジ精神旺盛な当院には専属イラストレーターがいます。その人の名は『おまき』！愉快なオリジナルキャラたちとスタッフのコラボレーションが織りなすハートフルな活動が私達の自慢です。ぜひ聞いて下さい！
J-15	C000122	日高	啓暲	ひだかこどもクリニック	15周年のお祭りしました！	昨年6月に開院15周年を記念した患者さん向けイベントを開催した。スタッフ・参加者全員がマスクフリーで笑顔を見せ合う楽しいイベントとなった。みなさんのところでも、イベントを行ってみませんか？